

平成23年度 外部評価書

学校名 和歌山市立 伏虎中学校

作成日

平成24年2月20日

	開かれた学校	豊かな心	確かな学力	
本年度の重点目標に対する意見	学校の目標に沿って、保護者、地域の方々も同じ気持ちであり、協力をしていきたい。 学校開放の知らせをもう少し効率的にアピールする方法はないものか。	よい意味で小規模校の特色が出ていると感じています。さらにきめの細かい指導を期待しています。	学校においては、まず、子どもたちが落ち着いて授業が受けられるということが一番なので、当然の目標だと思います。少人数だからこそできる指導方法をさらに改善していただきたい。	
取組の具体的方策に対する意見	笑顔であいさつができる子どもが多く、明るくてもいい雰囲気の良い学校です。朝のあいさつ運動を続けていくことはいいと思います。 玄関ホールの絵画、書写、写真等の掲示は、学校の活動がよく分かる。	今年度の学習発表会は、小学生の参加もあり参観者が多くてよかったです。さらに多くの保護者に来校していただくには、もっとたくさんの子どもの活動を舞台で発表する機会があればいいのではないのでしょうか。	本校の「読書タイム」はいいと思います。授業前の心の落ち着き、集中力などをつける効果が出ていると思われれます。	
取組の成果と課題に対する意見	生徒のあいさつ、マナーの良さは、部活動指導のお陰も大だと感じます。 小学校の時と比較すると、保護者の、子どもや学校に対する関心が低くなってしまう傾向があります。それを防ぐためにも、学校の広報活動が大事になってくると考えます。	職場体験に関しては、学校の立地のよさを生かして施設等の利用ができて充実しているように思われる。学校の取り組みが生徒の様子に表れている。 不登校の生徒への更なる取り組みを期待したい。	いつ学校を訪れても、落ち着いた雰囲気を感じます。学習しやすい状態がとても良く維持されているように感じる。 読書タイムの実施により生徒は朝から落ち着いている。	
改善次年法度に対する意見	ホームページの充実、更新を期待します。 学校独自のメール配信等の計画はどうか。	学習発表会の時に、部活動をしていない子供の発表の場を増やしてみてもどうか。より多くの保護者が足を運んでくれるように思います。(例 体育科のダンス、音楽科の合唱など)	再び3学期制となり、定期テストの回数も増えると思うので、さらなる学力の向上を期待しています。	

その他学校運営の改善に関する意見

- ・地元の小学校との交流について、児童数が少なくなつて中学校へ招待しやすいように思います。今年度行った6年生の招待だけでなくもっと広げていってはどうでしょうか。
- ・中学校の生徒の活動や様子、また、育友会活動についても、すべての保護者に知ってもらうことは難しいところですが、より多くの情報を共有できる方法・手段を考えていくことが大切です。
- ・企業のグローバル化が進む中、英語教育をさらに進め、留学への取り組みも大事ではないでしょうか。